

シラバス 自動車整備科 二級自動車整備士 コース

講義名	＜学科＞ 一年次前期 電装品構造1				
概要と目的	国家試験レベルの知識を身に付ける				
担当者	霜田 大	単位数	19 時限	区分	学科
実務経験	カーディーラー等の整備工場において自動車整備の実務を経験した教員が電装品構造1について教育を行う科目。				
講義対象	一年生	時期	4月～9月中旬		
使用教材	三級ガソリン、単体部品				
到達目標	三級レベルのバッテリー、始動装置の理解				
成績評価	期末試験・出欠点・平常点 A評価が全体の25%、B評価が45%、C評価が30%を基準とする。				
授業計画					
1 時限	エンジン電装品の種類、歴史				
2 時限	普通型バッテリーの構造 (P86)				
3 時限	普通型バッテリーの構造 (P87)				
4 時限	バッテリーの種類 (P86) 充電放電作用 (P87～88)				
5 時限	バッテリーの容量 (P88)				
6 時限	バッテリーの自己放電、整備、充電方法 (P88～89)				
7 時限	バッテリーの型式 (P89) 通常バッテリー、アイドリングストップ専用バッテリー				
8 時限	整備 (P90～92)				
伝達事項等					
校長	所 属		授業資格	実務経験	
	学科長	担当者	学科実習 あり	あり	

シラバス 自動車整備科 二級自動車整備士 コース

講義名	<学科> 一年次前期 電装品構造1				
概要と目的					
担当者		単位数		区分	
講義対象		時期			
使用教材					
到達目標					
成績評価					
授業計画					
9 時限	整備 (P90～92)				
10 時限	始動装置の概要、仕組み (P93)				
11 時限	始動装置の種類 (P94)				
12 時限	始動装置の構造 (P95)				
13 時限	始動装置の機能 (P96～98)				
14 時限	始動装置の作動 (P96～98)				
15 時限	マグネットスイッチの仕組み (P96～98)				
16 時限	始動装置の整備 (P99～100)				
伝達事項等					
校長	所 属				
	学科長	担当者			

シラバス 自動車整備科 二級自動車整備士 コース

講義名	<学科> 一年次前期 電装品構造1			
概要と目的				
担当者		単位数		区分
講義対象		時期		
使用教材				
到達目標				
成績評価				
授業計画				
17 時限	始動装置の復習プリント			
18 時限	バッテリー～始動装置のまとめ			
19 時限	期末試験			
伝達事項等				
校長	所 属			
	学科長	担当者		